

長崎県長崎市開催 H30.1.20 (Sat) 於：出島交流会館

九州ネットワーク研究会「長崎ちゃんぽんラウンド」は、異国情緒豊かな出島に近い、出島交流会館において開催されました。参加者は26名（県内18名、県外8名）にのぼり、以下の内容で体育・保健体育に関する研修を深めました。

- 1 開会行事
- 2 研究指定校の実践発表
 - ・長崎県立五島高等学校（全国高等学校体育学科・コース研究大会発表校）
 - ・長崎市立西坂小学校（国立教育政策研究所教育課程研究指定校）
- 3 講義・演習 「新学習指導要領における単元構造図について」
桐蔭横浜大学 佐藤 豊 教授
- 4 質疑及び情報提供（佐藤教授）
- 5 閉会行事



▲会場の長崎出島交流会館

研究指定校の実践発表

- (1) 長崎県立五島高等学校（全国高等学校体育学科・コース研究大会発表校）
発表者：本多 秀典 教諭

五島高校のスポーツコースについて、説明していただきました。スポーツコースならではの授業内容や学科科目設定、実際の授業の様子などを詳しく説明していただきました。地元の施設・設備やイベントを利用した実習や異学年合同授業による指導方法に関する知識技能の習得など、地の利を生かした研究内容でした。地元への愛を感じる発表でした。



- (2) 長崎市立西坂小学校（国立教育政策研究所教育課程研究指定校）
発表者：岩塚 徹之 教諭

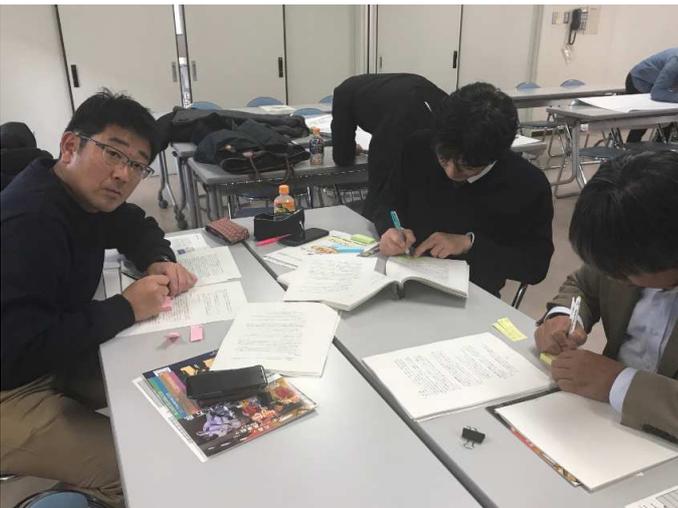
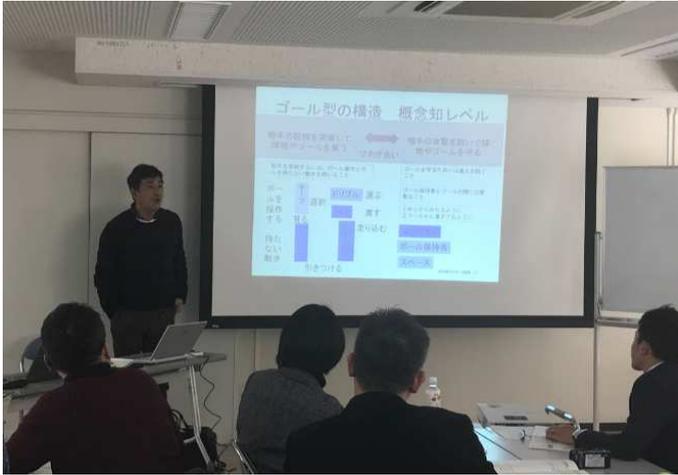
研究テーマを「よく考え」「よく関わり合い」「よくわかりできる」かがやきの子の育成」と設定し、担任と体育専科による授業実践についての発表でした。新学習指導要領の柱でもある「主体的・対話的で深い学び」を授業に取り入れ、評価や提示資料や教材・教具の工夫など、授業改善をしながらよりよい授業を作り上げていく過程を詳しく説明していただきました。



【ニュース】 出島に表門橋が架かりました。一度おいでください！

講義・演習 「新学習指導要領における単元構造図について」

単元構造図作成については、本ネットワーク以外でも多くの研修会で取り入れられ、すっかり定着しているところ
です。今回、新学習指導要領改において育成すべき資質・能力の3つの柱が示されました。そこで、新学習指導要領
における単元構造図作成について、佐藤教授から講義をいただき、早速演習を行いました。現行の学習指導要領をし
っかり理解しておけば、スムーズに移行できる内容ではないかと思えます。演習では、6つのグループがそれぞれ協
力して構造図を作り上げ、新学習指導要領の理解が深まりました。大変盛り上がりました！



追い出されてしまって本当にごめんなさい！

各グループの演習を終え、ポスターセッション形式での発表
をしていたところ、事件が。。こちらの不手際で会場使用の時
間制限があり、「すぐに出てください！」とのこと。慌てて5
分間で撤収し、会場を後にするはめになってしまいました。
おそらくネットワーク初の事態ではないでしょうか(焦)

その後、体育好きによる体育好きのための体育の飲み会を
行いましたが、多数ご参加いただき、大変盛り上がりました。
次回も皆様をお待ちしております！！



▲皆さん会場を追い出されてもこの笑顔です(笑)

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！！